

## ○ ゲストスピーカーからの問いかけに対する声から

**From 羅曉勤(らーこ)@台北:** どんな自分が一番大きく占めているのでしょうか。

**From GU コーディネーター阪本:**

私は、一番大きいのは「母親」かなと思いましたが、でも、塩を作っていたり、看護師や保健師の仕事をしたり、母親やPTAのことなども全てに通じるのは「みんなのいのちがより輝くほうへ」という根本的なWatashiがいるな、と改めて思いました。チャットで共有させていただきました。

**From 羅曉勤(らーこ)@台北:** 「わたし」の基本根底に、「みんなの命がより輝くほうへ」という価値観があるのですね。これは非常に心に響いてくる。

**From 熊谷:** 神宮さんの全体の自分だと聞いてすごく安心しました。

**From 羅曉勤(らーこ)@台北:** そうですね。「すべてがわたし」ということはとても暖かく感じる。

## ○ ブレイクアウトルーム後のチャットでの感想から

- 障がい者と言われている方々の存在性の大きさ。
- 「自分」=自分を分けるという意味で、分断や葛藤が生まれる。すべて自分だという風に感じ、その根底にある価値観、信念を持っておけば、いいかもしれない。
- 震災、コロナなどを通じて、自然体の交流を取り戻しているわたしたち。地球に育ててもらっているなあ。
- 地球に育てられている私たち。
- 共進化を深める会話ができたことは幸せでした。
- 共進化、共深化のお話を聞いたり、話したりしていると、深いAIに包まれ広がっていくイメージ。地球の底でAIが広がっていく感覚がありました。ありがとうございます。
- 今やっている、3つのことの融合で何かがあらわれ出てきているような気がしています。これが今私が、探求していることであり、共進化の始まりと感じております。
- 安心できる場所の大切さ、自分に優しくから始めることが地球につながるということが、皆さんのお話を聞いて確信が持てた時間でした。
- ラー子さんの真面目な一生懸命さ。自分という意識との関わり方。
- 不登校や引きこもりやハンディのある経験してきた子どもたちの存在性があるのままで活かされていけるようになってきている暮らしや社会の変化も希望であり共進化と感じます。
- 今日のスベテの時間こそが、KYOHシンカだと観じさせられました。カンシャ。
- 気づけば進化しているほど自然な営みの中に生きていることを実感。
- 深く自分に向き合える時間をいただきました。ありがとうございます。
- TOHOKU WAY「一人で千歩より百人で10歩から」のように地域全体の底上げに多様性が活かされ合うこの共進化が大きいと感じます。
- 木陰の涼しさ、ありがたさ。自然を大切にすることの大切さを感じました。
- くらいことが続いています、ひとり一人が夢をもって共進化できればと思います。
- 夫婦で夫が野菜づくりわたしが料理をして季節のものをおいしくいただくことのウェルビーイング、身近な存在にも感謝を伝えあうことの大切さ。猫も赤ちゃんや子どもからなきごえを学び共進化している。足元からの共進化は暮らしの中に。
- オープンな"Watashi"からはじまる学びが、フィールドの共進化・深化・シンカにつながりますね。地球とともに、多様な存在性から学び続けたいと思います。
- 生(活) [LIFE] しながら、仕(事) [Work] を普(あまねく)通(通わせて)して共(友と)進(真)して参ります。